

# 読

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# 響

戦争に翻弄されて世界を歩き、  
故郷に戻った作曲家が描いた人間讃歌。  
Music across Borders!

## 祖国への愛。魂の交響曲

指揮:キリル・カラビッツ

Conductor: KIRILL KARABITS

フルート:エマニュエル・パユ

Flute: EMMANUEL PAHUD

コンサートマスター:小森谷巧

Concertmaster: TAKUMI KOMORIYA

プロコフィエフ:交響的絵画「夢」 作品6

PROKOFIEV: Dreams, op. 6

ハチャトゥリアン:フルート協奏曲

KHACHATURIAN: Flute Concerto

プロコフィエフ:交響曲第5番 変ロ長調 作品100

PROKOFIEV: Symphony No. 5 in B flat major, op. 100

読売日本交響楽団 第558回 定期演奏会

Subscription Concert, No. 558

2016年5/24(火)19時 サントリーホール

Tuesday, 24th May 2016 19:00, Suntory Hall

S ¥7,500 A ¥6,500 B ~~¥5,500~~ C ~~¥4,500~~

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

<http://yomikyo.or.jp/>

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

協力:アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)





# Conductor Kirill Karabits

## 指揮:キリル・カラビッツ

次世代の巨匠として注目を浴びるウクライナの新鋭。現在は英国の名門ボーンマス響の首席指揮者を務め、幅広いレパートリーによる意欲的な取り組みは、高く評価されている。特に2013年から「プロコフィエフ・サイクル」と銘打って始まったCD録音は、世界の名だたる音楽専門誌などで絶賛され、大きな話題を呼ぶ。2016年9月からは、ドイツの歴史あるヴァイマル国民劇場の音楽監督に就任する。これまでに、ウィーン響、ロンドン・フィル、クリーヴランド管、BBC響、ベルリン・コンツェルトハウス管、フランス国立管など世界の一流楽団に客演。2016年8月には、シカゴ響にデビューする。オペラでも活躍しており、ハンブルク歌劇場、シュトゥットガルト歌劇場、ポリシヨイ劇場、バーゼル歌劇場などに客演している。来シーズンにはベルリン・ドイツ・オペラにムソルグスキー「ボリス・ゴドゥノフ」でデビュー予定。今回が読響との初共演となる。

# カラビッツが描くプロコフィエフ 名手パユが超絶技巧を披露!

小田島久恵(音楽ライター)

若手実力派指揮者キリル・カラビッツがいよいよ読響に初登場。1976年生まれのカラビッツは、4歳年上のキリル・ペトレンコと並び、小柄な体格ながらエネルギー溢れるタクトで驚くほど大きなスケールの音楽を作る指揮者だ。2009年からボーンマス響の首席指揮者を務め、「プロコフィエフ・サイクル」の録音はクラシック音楽愛好家の熱い注目を浴びている。特に最新のリリースでプロコフィエフ19歳の傑作、交響的絵画「夢」を採り上げたことが、このプロジェクトを刺激的なものにしている。

プロコフィエフもカラビッツもウクライナ出身であり、作曲家と指揮者の間には特別な絆が存在するのだろう。カラビッツが得意とする交響曲第5番は、プロコフィエフが1944年に完成した傑作で、ヒトラーが独ソ不可侵条約を破棄してソ連に攻め入った事件がきっかけとなり一気呵成に書かれた。ソ連の危機を目の当たりにした作曲家が、かつてない祖国愛に目覚め、何かに憑かれるように無尽蔵な靈感を楽譜に命を吹き込んだのだ。音響的にも壮大かつ複雑で、メロディアスな第3楽章には大地への愛も漂い出す。奇想天外なオーケストレーション、めまぐるしく生き生きとした楽想は、プロコフィエフの指揮による初演でも熱狂的に迎えられた。

若書きの「交響的絵画『夢』」と円熟期の最高傑作「交響曲第5番」の間に演奏されるのが、ハチャトゥリアンの民族色濃厚なフルート協奏曲。大人気のエマニュエル・パユがつむじ風のような超絶技巧のソロを聴かせる。オペラ指揮者としても高い評価を得ているカラビッツは、譜面の中に潜む「根深い物語」を浮き彫りにするが、ハチャトゥリアンではどんな奇想天外な物語が暴れ出すのか…。無尽蔵のアイデアと炎の熱気、ウクライナへの愛が吹き荒れる、濃厚なプログラムをたっぷりご堪能いただきたい。

©Sussie Ahlburg

# Flute Emmanuel Pahud



©Josef Fischbacher  
Licensed to EMI

## フルート:エマニュエル・パユ

ベルリン・フィル首席奏者を務め、ソロでも活躍する世界的フルート奏者。1970年1月、ジュネーヴ生まれ。パリ国立高等音楽院卒業。89年の神戸国際コンクール第1位、92年には最難関のジュネーヴ国際コンクール第1位など輝かしい受賞歴を誇る。92年ベルリン・フィルのオーディションに合格し、翌年には首席奏者に就任。2000年ベルリン・フィルを退団し、01年6月までジュネーヴ音楽院教授として後進の指導にあたる。02年にベルリン・フィルに復帰し、以後、同首席奏者およびソロ・フルーティストとして活躍。バイエルン放送響、ロンドン響、フランス放送フィルなど世界の一流楽団と共演。またE.ル・サージュ(ピアノ)、P.メイエ(クラリネット)と共にサロン・ド・プロヴァンス室内楽音楽祭を主宰している。録音ではEMI(現ワーナー)と専属契約を結び、20枚を超えるCDをリリース。新作の委嘱初演やジャズ奏者との共演など、意欲的な活動を展開している。

読売日本交響楽団 第558回 定期演奏会

2016年 **5月24日(火)** 19時開演

サントリーホール

S ¥7,500 / A ¥6,500 / B **SOLD OUT** / C **SOLD OUT**

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

サントリーホール30周年  
記念参加公演

Hibiki to the World



SUNTORY HALL

TEL. 03-3505-1001

学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択してチケットをご購入いただけます(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)。\*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド: チケットびあ 0570-02-9999、サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017